

長久手市地域協働計画策定ワークショップ

参加者によるリアル交流会のレポート

長久手市くらし文化部たつせがある課

令和3年12月発行

ワークショップ終了後のおしゃべり会にて、「リアルで会って交流したいね!」との声があり実施しました。「年度内に何かやろう!」という意見があり、具体的になりましたら案内します。

＜交流会の概要＞

- ・日時、場所 11月20日(土)10:30~12:00 長久手市まちづくりセンター集会室①
- ・テーマ 「つながりを一歩進めるために、もっと知り合い・何かやろうよ!」
- ・参加者 13名(男7名・女6名)市民3、市民団体3、学生1、職員3、スタッフ3
- ・内容 あいさつ⇒参加者自己紹介⇒ロジックツリー紹介⇒交流&ミニワークショップ⇒リニモテラス懇親会(有志6名)
- ・会場風景

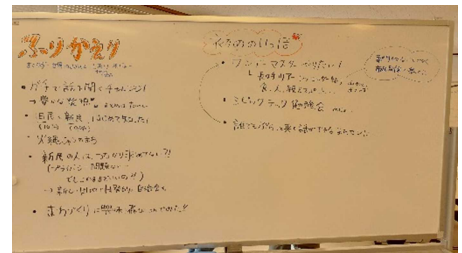
アルパカ風船&小物、アルパカイン



リアル交流&対話



ホワイトボードにて共有



・実施したこと

①作成中のワークショップで出たアイデアを実施項目

ロジックツリー(案)の補足説明をした

②3グループに分かれての交流と対話会

前半:ワークショップを体験して気づいたこと学びを共有した

後半:3月までにやりたいことのアイデア出しを行った

- ・オンラインでも楽しい対話ができ、豊かな発想を出すことができた
- ・新住民は強いつながりを求めておらず、ゆったりとしたつながりの具体策を策定すべきである
- ・3月までにワンデーマスターなどをやりたいという人が現れた
- ・オンラインの方が参加者しやすく、オンラインとリアルのハイブリッド開催も企画すべきである
- ・長久手らしい地域協働計画を実施するには、多様な市民(旧住民・新住民・在勤・在活)との対話会を継続すべきである



笑顔の参加者

有志で懇親会

地域協働計画実施項目ロジックツリー案 2022110 作成 杉原

簡潔で、ゆったりとしたつながりで創る、地域協働計画
3C Comfortable, compact, Collaboration

